

## 『脳血管内治療における Dyna-PBV を用いた脳血液量評価』

のための医療データ提供のお願い

脳神経外科 教授 中川一郎

急性期主幹動脈閉塞症や内頸動脈狭窄症などの虚血性脳血管障害や、脳動静脈奇形や硬膜動静脈瘻などのシャント疾患に対して脳血管内治療が行われていますが、術中に血行動態が急激に変化することにより出血性イベントや虚血イベントが出現する可能性があります。近年の脳血管造影装置の進歩により、脳循環情報として脳実質に蓄積される脳血液量の測定が術中に可能となり、虚血及び出血合併症の予防につながる可能性があります。本研究は脳血管内治療の術中に脳血液量を評価し、術前から術後1年間の脳循環動態及び周術期の虚血性および出血性イベント等との相関について後方視的に検討することを目的としています。

当院では、この研究では2016年4月1日～2027年12月31日までの期間に当院で虚血性脳血管障害や脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻に対して脳血管内治療が行われた患者さんの治療内容と治療後1年後までの病状記録を検討します。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者様の個人情報は固く守られています。また、この研究で得られた情報を取りまとめるために、患者さんの医療データを、登録システムに保存しますが、その際には患者さん個人を特定できる情報（カルテID・氏名・住所・電話番号等）は記載しません。同様に、医学雑誌等に発表する場合も個人が特定できないように配慮されます。ご提供頂いた医療データは厳重に保管され、研究終了後5年後に廃棄されます。本研究は本学医の倫理審査委員会の承認を受け、学長の許可を得たものです。

この研究への医療データ等の提供をご辞退される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合やご質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください（2028年12月末まで）。

医療データ等の提供をご辞退された場合は、連絡を受けた時点でご提供頂いた医療データは廃棄させていただきます。また、ご辞退されたことにより患者さんが治療上の不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先

担当診療科 脳神経外科  
担当医師 中川 一郎  
電話番号 0744-29-8866